



“源溪山だより”

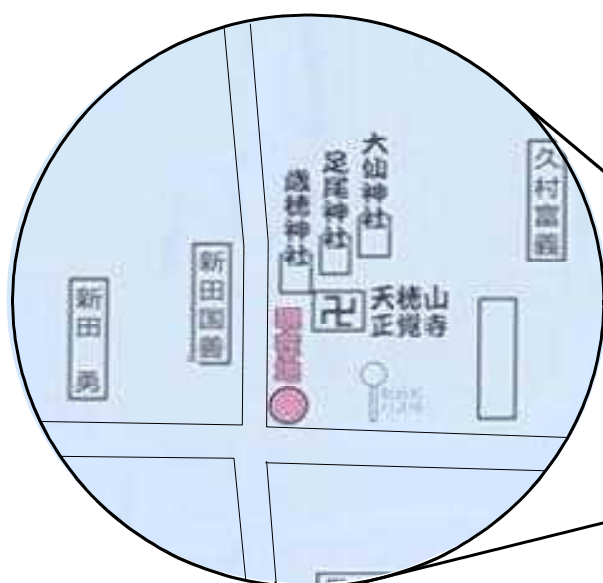
<https://chouanji.p-kit.com/> 令和8年5月③
住職 恩田仁志 gen-chouanji@aka2.gmobbb.jp



◆それはそれは立派な十一面観音さまです

江戸幕府8代将軍といえば、かつてテレビドラマ暴れん坊将軍としても知られた徳川吉宗。吉宗は享保という時代に大改革を行い、後の年号である『延享』という時代に隠居しました。

この延享時代に、全国の曹洞宗寺院を一覧にまとめた書物ができています。その中にはもちろん長安寺も掲載されています。そして長安寺の末寺として2ヶ寺記載されており、その一つが塩田の天徳山正覚寺です。



↓ 県道上久野大東線と大仁農道が交わる
四つ角のすぐそばにある案内図



↑ 入口頭上にある一枚板の額

右から「天徳山正覚寺」と書かれています

現在のお堂全景。全高11m近い十一面観世音菩薩立像がご本尊様です。



現在のお堂は、昭和40年代に大仁農道整備のため、遷座(移転)されたものです。

農道と県道交差点より南方の山地に堂床という地名があり古くはそこにあったようです。その後、寺谷尻という場所に遷ったという記録もあります。明治初めの改築では二間四方くらいのお堂であったようです。

延享年間より100年近く前の「検地帳」にも正覚寺観音の記載があります。今から370年ほど前のことです。

ご本尊観音様とともに古くからの不動明王も祀られています。